

議 事 録

会 議	長野市中心市街地活性化協議会 第4回総会
議 事	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成20年度事業報告について (2) 平成21年度協議会役員について (3) 平成21年度事業計画(案)について (4) 意見交換 (5) 平成20年度調査事業報告会 <ul style="list-style-type: none"> ① 中心市街地における空き店舗調査 ② 中心市街地における拠点施設来店者調査
日 時	平成21年3月24日(火) 10:30~12:00
場 所	長野商工会議所大会議室(5階)
出席者 (敬称略)	<p>(運営委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)まちづくり長野 北村正博(会長)、田中安彦 ・長野商工会議所 渡辺晃司(副会長) ・長野市役所 米倉秀史(産業振興部長)、伝田耕一(都市整備部長) <p>(監査役)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野信用金庫 西澤章夫 <p>(タウンマネージャー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)まちづくり長野 越原照夫 <p>(協力会員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県建設業協会長野支部 千野准司 ・長野信用金庫 轟良明 ・北村忠三 ・(株)長野ジャシィ 畔上光弘 ・(株)ステーションビルMIDORI 伊藤明彦 ・南石堂町商店街振興組合 吉沢道正 ・長野市社会福祉協議会 小山伸一、宮尾大輔 ・長野銀座商店街振興組合 北沢英邑 ・(協)ナガノ駅前センター 中村利邦 ・(協)長野駅前商店会 内藤正弘 ・長野市ホテル旅館組合 鈴木俊貞 ・長野駅東口地域街づくり対策連絡協議会 峯村昌房 ・長野市権堂商店街協同組合 金子浩 ・(社)長野県宅地建物取引業協会長野支部 小山浩太郎 ・ながのクラッセ 樋口敦子 ・(有)長野セニアカー販売 田中昭光、植田松二郎

	<p>・西後町商興会 渡辺学 (事務局)</p> <p>・㈱まちづくり長野 紅粉康弘 (市担当課)</p> <p>・商工振興課 島田課長、坂口係長、曾根主査</p> <p>・まちづくり推進課 横山課長、宮下室長、長谷川主査</p> <p style="text-align: right;">【計32人】</p>
資料	<p>①会議次第</p> <p>②平成20年度事業報告について【資料1】</p> <p>③平成21年度協議会役員について【資料2】</p> <p>④平成21年度事業計画(案)について【資料3】</p> <p>⑤長野市中心市街地活性基本計画概要版</p> <p>⑥長野市中心市街地における空き店舗調査報告書</p> <p>⑦長野市中心市街地における拠点施設来店者調査報告書</p>
内容	<p>(1) 平成20年度事業報告について(説明:事務局㈱まちづくり長野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度に開催した当協議会の1年間の活動内容について説明。 ・今年度、中心市街地活性化法に基づく意見書の提出は無し。 ・運営会議2回、総会1回、調査事業報告会を開催。 ・調査事業として、中心市街地拠点施設来店者調査及び空き店舗調査を実施。 ・合意形成事業として、長野駅前地区におけるまちづくり検討会議及び権堂にぎわい再生委員会を開催。 ・中心市街地に空き店舗の仲介物件を持つ不動産仲介業者を集めた空き店舗調査における意見交換会を実施。 ・平成20年度長野市中心市街地活性化協議会収支決算書について説明した。 ・平成20年度収支決算書については、西澤監査役により内容が適正である旨の監査報告が行われた。 <p>(2) 平成21年度協議会役員について(説明:事務局㈱まちづくり長野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年4月1日から就任した運営委員(一部途中改選あり)、監査役、タウンマネージャーの任期が2年間で切れることから、平成21年度以降2年間の任期で運営委員、監査役、タウンマネージャーを選任するもの。 ・会長と相談し、各正会員・準会員から推薦を受けた委員により案を作成。 ・監査役には引き続き西澤氏を選任。 ・タウンマネージャーにはこれまでの業績を評価し、越原氏を再任するもの。 <p>(3) 平成21年度事業計画(案)について(説明:事務局㈱まちづくり長野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の中心市街地の課題となっている「まちなか居住の促進」について、協議会の規約にある個別プロジェクト検討会議を新たに立ち上げ検討していくことを説明。

- ・まちなか居住を検討する組織として、運営委員、監査役、タウンマネージャー、学識経験者、まちなか居住に関係する協力会員で構成した検討委員名簿案を説明。
- ・長野市まちづくり推進課長より、まちなか居住の促進について補足説明。基本計画の目標値を示しながらまちなか居住の重要性を説明。
- ・また、北村会長より、この検討会議の議長はタウンマネージャーの越原氏に依頼したいとの説明があった。
- ・その他、会議の開催計画、予算案、タウンマネージャーの業務内容について説明。

以上の議題について、出席者全員の賛成を持って決議した。

(4) 意見交換

- ・特に協力会員から出された意見はなかった。

(5) 平成20年度調査事業報告会

① 中心市街地における空き店舗調査の報告

- ・説明者：(株)KRC 代表取締役社長 宮入賢一郎
- ・今年度現地調査をした結果、空き店舗数は112件。(昨年102件)
- ・昨年度はオフィスとして分類していたが、店舗にも活用できる物件が63件あり、今年度の空き店舗と併せると175件の空き店舗が存在。
- ・昨年の空き店舗から営業に移行した店舗は33件、営業店舗から新たに空き店舗に移行した物件は54件。
- ・また、地域別の空き店舗分布状況、業種別の開店状況について分析。
- ・その他、調査結果を元に開設する空き店舗検索専用のホームページを紹介した。
- ・質疑応答では協力会員からエリア区分について実際の町名とあっていない部分があることに異論が出された。

② 中心市街地における拠点施設来店者調査の報告

- ・説明者：(株)サーベイリサーチセンター 研究員 矢加部寛
- ・中心市街地の集客の拠点となる8施設について、年齢層、居住地、交通手段等の項目から、それぞれの特性を説明。
- ・大半の施設について利用の所用時間が30分以内と短いことや、その施設の前後の目的地が駅前周辺を除いてあまり上げられていないため、買いまわりをしていない行動が見受けられることが判明した。
- ・調査会社からは、買い回り行動を増やすための街なかの仕掛けづくりの必要性や、大半の施設が満足度の高い傾向があるが、どちらともいえないという意見が高い施設については、不満足に変わる要素もあるので改善をしていく必要があること等の意見が出された。

- | | |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 質疑応答では、協力会員から観光客に焦点をあてた調査の必要性について意見が出された。
・ 以上、今年度実施した調査事業について報告がされ、第4回総会が終了した。 |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|